



波野駐在所が新築移転しました

阿蘇警察署波野駐在所が前駐在所の老朽化に伴い新たに建て替えられ、5月18日、落成式が行われました。新しい駐在所は「神楽と高原」をイメージした外観で、相談や話し合いの場に利用するコミュニティールームを設けているのが特徴です。

落成式には、波野地区の代表、県警、市長などが参加。阿蘇警察署長や笹倉区長の挨拶の後、駐在所勤務の宮本忠



俊巡查部長が「地域の方々が親しみと信頼を持つ拠点となるよう努めます」と決意表明し式典を終えました。

お年寄りと一緒に「花まつり」

5月8日、宮地のりんどう保育園の年中・年長組56人が、介護老人保健施設阿蘇グリーンヒルを訪問し、お釈迦さまの誕生日を祝う「花まつり」をデイサービスや入所者の皆さんと楽しみました。花まつりの実際の日は4月8日ですが、入園当初とあって毎年一ヶ月遅れて実施しています。全員で、ビデオで「花まつりのいわれ」を観賞した後、園児たちが介添えし入所者とお釈迦さまの誕生仏に甘茶をかけ、一緒におまいりました。



交通指導員を28年間続けられた佐藤さんに感謝状

5月21日、阿蘇市交通指導員（42人）の新旧交代があり、28年務め退任された佐藤三郎さん（77歳、桜町）に、市から感謝状が贈られました。「登下校の見守りの際、坂梨小学校の皆さんが元気にあいさつをしてくれ、嬉しくてこれまで頑張ってきました」と佐藤さん。永年ご苦労さまでした。

*阿蘇市交通指導員は、毎月3回の道路での交通指導はじめ、強化月間・週間の活動、とくにイベントの交通指導には、平成18年度延べ出勤数278人という大変さで、交通安全に重要な役目を担っています。

学習用のめだかを寄贈

5月18日、長洲町で鯉などの鑑賞魚販売を営む牛島辰喜さんが、学習に役立ててくださいと、阿蘇市にメダカ1,300匹を寄贈されました。今年で4年目です。

メダカは早速、市内の小学校に配られ、児童たちの手で水槽に放たれました。児童たちは元気に泳ぎ回るメダカに大喜び。

さて、どの小学校が卵をうまく孵化できるかな？

